



梅の花が咲き、プランターにも春の花が咲き始め、春の訪れを感じます。早いもので、いちご組ももうすぐ終わりを迎えようとしています。一年間を振り返ると、かわいいいちご組の子どもたちの成長を感じます。登園時にお家の方と離れる時泣いていた子どもたちが、今では笑顔で登園してくれるようになりました。保護者の方が「いっぱい遊んでね」「楽しく過ごしてね」と毎日送り出してくださったこと、保護者の方々のたくさんのご理解とご協力に心から感謝しています。本当にありがとうございました。3月下旬には、一足早くばなな組の保育室で生活するようになります。詳細は後日お伝えしますが、送り迎えの支度の変更点など、再度確認をよろしくお願いいたします。



いちご組の子どもたちは少しずつ言葉が増え、気持ちを伝えようとする力が伸びてきています。今はまだ大人の思うような伝え方ではなく、泣いたり怒ったり大声をあげたりする段階です。保護者の方からも「〇〇ができなくて大泣きだった」「〇〇をしたがらなくて困った」という家庭での様子を伺っています。思い通りにならない葛藤を経験して、我慢したり切り替えたりする力がついていきますが、それまでは大人もどう関わったら良いのか悩む時期でもあります。

子どもによって、その時によって適した対応の仕方が変わってくるので保育者も試行錯誤しています。私たちが大切にしているのは、まず気持ちを受け止めることです。「そうなのね、今は〇〇の気持ちなの」「イヤか～、じゃあ後でしょう！」と言ったあと、何か楽しいことをしてからまた誘いかけると気持ちを切り替えられることもあります。我慢や切り替えは、まず心が満足してからできるものです。思いを受け止めつつ大切なことは繰り返し伝え、大きく成長するこの時期を丁寧に関わっていきたいと思います。



### できることがいっぱい♪

よく歩き、動きが活発になっているいちご組の子どもたち。できる気満々で動くので、ハラハラドキドキの場面も多く見るようになりました足が気持ちについていかず転んだり、よそ見でぶつかった後、「オヨ!？」といった様子で、自分でぶつかったところを撫でてみたり「なでなでして～」といった様子で指差しながら来たりします。表現の仕方が豊富になり、言葉や仕草で気持ちを伝えてくるようになりました。友だち同士の関わりも増え、抱きついたり手を繋ぎで一緒に歩いたり。「か～し～て！」や「あ～と(ありがとう)」「だ～じ(大事)」など言葉にして伝える時もあります。

お部屋では段ボールのお家が人気！出たり入ったり、中にベンチを入れると並んで入ってニコニコ、お家の中で絵本を広げたりと子どもたちの世界が広がっています。体のバランスが整ってきてちょっと難しいクッション素材の積み木も上手に積み上げるようになりました。巧技台の上によじ登ること、斜面や段差を登ること、一本橋の上を歩くこと、平面を歩く・走るという動きとはまた違った筋肉を使います。どうやったら落ちないか？バランスを取るには？大人になると何気なくやっている動きでも、いちご組の子どもたちは頭をフル回転させて楽しんでいます。これからも様々な体験を沢山してほしいと思います

### ♪おともだち、だいすき♪



最近は、“お友だちと一緒に！”仲良く並んで本を見たり、同じ空間で同じ玩具遊ぶ。もちろん玩具の取り合いもまだまだありますが「か～し～て！」や「どうぞ」などを言葉や仕草で伝えようとする姿も見えてきました。もう少しの期間、玩具の取り合いもまだまだ続くと思いますが、いつも一緒にいるお友だちとやりとりを楽しみつつ遊び方“お友だちがいるって楽しいなあ”とこころも育っていきます。可愛い子ども同士の関わりを大切に成長を見守っていきたいと思います。

一年間ありがとうございました。とてもかわいいいちご組の成長を日々楽しみながらとても素敵な一年になりました。来年度も子どもたちの成長を楽しみにしております。本年度、保護者の皆様、沢山のご協力、ご理解いただきありがとうございました。